

弊した地域経済の回復と地域産業力の基盤強化を図ってまいります。

▽**港湾**：第3商港区の静穏度向上に向けた島防波堤の整備や施設の長寿命化に向けた点検事業、修繕事業を実施するとともに、港湾区域内の安全確保対策に努めてまいります。また、新規取り扱い貨物の開拓や港湾利用を伴った企業誘致活動を推進していくとともに、6月に予定されるクルーズ客船ばしふいづくびいなす号の寄港に向けて、関係機関と連携し、万全の体制で受け入れを行うなど、引き続き精力的なクルーズ客船の誘致活動を展開してまいります。

▽**商工業**：コロナウイルス感染症拡大の影響からの早期脱却を目指し、地域経済の支援・回復を図ってまいります。また、観光インフォメーションセンターの機能充実や、民間活力導入ゾーンの整備推進、さらにはアイヌ文化や食などの資源を活用した新商品開発を進めるとともに、商店街などの空き店舗対策や創業・経営安定化に向け、継続的な支援・充実に取り組んでまいります。

▽**観光**：コロナウイルス感染症対策の強化を行いながら、ウポポイの開業効果を着実に地域に波及できるように、各種施策の展開と受け入れ体制の強化を図ってまいります。おもてなし人材育成事業による実践的な観光ガイドの研修・育成をはじめ、ポロトミンタラにおける活性化イベントの実施、観光インフォメーションセンターの機能充実、さらには、地域DMO本登録に向けた体制整備の取り組みを進めてまいります。また、登別市・白老町観光連絡協議会や北海道登別洞爺広域観光圏協議会、東胆振地域ブランド創造協議会など、ウポポイを核としてこれまで以上に近隣自治体との連携により広域観光の推進を図ってまいります。

▽**農業**：本町の農業経営の基礎となる既存計画の改定を進めるほか、本町の特産である白老牛のさらなるブランド化を図るための支援を継続するこ

とにより生産基盤の強化・安定化を図るとともに、引き続き北海道内外における販路拡大、PR活動に取り組んでまいります。また、農畜産物の生産性向上や消費拡大を図るとともに地域特性を活かした耕畜連携や農福連携を推進してまいります。

▽**林業**：民有林所有者に対する本格的な意向調査を引き続き行い、今後の計画的な森林経営を促進するとともに町有林と私有林の適正管理に努めてまいります。また、ウポポイ関連区域であるポロト自然休養林の魅力向上・誘客推進を図るとともに、森林に対する理解促進と普及啓発に努め、新たな活用方策などについて検討を進めてまいります。

▽**水産業**：近年の主要魚種の不漁を補完するため、資源管理型漁業及び栽培漁業の拡充を図るとともに、有害生物駆除による漁場の安定化と未利用魚種の利活用を推進し、生産基盤の強化と漁家経営の支援に努めてまいります。

(5) 地域自治分野

主要施策の第5分野は「地域自治分野」であります。共に生き共に創る町民主役のまちを目指してまいります。

▽**協働のまちづくり**：地域自らが主体となつてコミュニティの再生をめざす取り組みへの支援として、「がんばる地域コミュニティ応援事業」の充実を図ってまいります。

▽**交流・連携**：姉妹都市との友好の絆を広げ、くため、民間活力を生かした交流を支援するとともに、町民の主体的な交流活動を推進してまいります。また、本年は国際姉妹都市ケネル市ならびに仙台市との姉妹都市提携・盟約40周年となることから、リモートによる調印式など、互いの歴史や文化について理解を深めるよう姉妹都市交流の充実を図ってまいります。

▽**行財政運営**：財政では、今年度よりスタートし

ます新たな行財政改革推進計画を基本とし、課題としている固定費の縮減や新たな財源確保の取り組みを進めてまいります。また、ふるさと納税については、新商品の開発や登録事業者の増加を図る取り組みを進めるとともに、企業版ふるさと納税制度を実施していくほか、地方創生につながる政策を着実に実行していくため有利な財政支援制度を活用するなど、財源確保に努めてまいります。

▽**行政改革**：限られた財源や人員の中で、多様な行政課題に対応し、最小の経費で最大の効果を挙げられる効率的な行政運営を行うことが必要であります。このことから、今年度から始まります行政改革推進計画に取り組み、効率的・効果的な行政運営を推進してまいります。

□ むすび □

3年度は、第6次白老町総合計画に掲げております「共に築く希望の未来 しあわせ感じる元気まち」を目指し、町政執行に邁進してまいります。私たちの前には、コロナウイルス感染症の対応や災害などの予想もされない事態や少子高齢化、人口減少によるさまざまな障壁が立ちほだかっています。しかし、私たちは子どもたちの未来のために、決して妥協せず、確実に前進し、魅力あふれる故郷「しらおい」を創り出していかなければなりません。私は、このまちには、新たな発展を創り出す数多くの可能性が秘められておりと確信しております。それらをまちづくりの糧として、お互いに明日をどうすべきなのか建設的な議論を重ねながら、共に力を合わせ、共に汗を流し、故郷「しらおい」の輝かしい未来を切り拓いていくため、たゆまぬ努力を続けていく決意であります。最後にありますが、町民の皆さまのより一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。令和3年度にあたっての町政執行方針といたします。